

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名		
一般	04	01	02	144060	健康づくり推進事業		
総合計画	分野	暮らし					
	政策	2-6	健康づくりの推進				
	施策	1	健康づくりの支援				
目的	健康づくり計画や事業の協議、保健推進委員の資質向上、献血事業の推進を図ることを目的とする。						
対象	市民、保健推進委員、健康づくり推進協議会委員、献血推進協議会						
意図	健康づくり事業の効果的展開のため、健康はなまき21プランの推進を図る。保健推進委員への健康づくり啓発により、市全域の意識向上に繋げる。献血事業を安定的に推進する。						
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<p>◆健康づくり推進協議会：委員とともに協議することにより、事業展開に市民の意見を反映できる。</p> <p>◆保健推進事業：保健推進委員に対し、各種研修会を行うことにより、健康づくりの牽引役である保健推進委員自らの「健康づくり意識」が向上し、地域の意識啓発につながる。</p> <p>◆安定した医療確保に向けた血液供給を目的とする献血事業の遂行のため、献血推進協議会に補助する。</p>							
市民参画の有無 [有]							
市民協働の形態		共催		<input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会		<input type="checkbox"/> 事業協力・協定	
		後援・協賛		<input type="checkbox"/> 補助・助成		<input type="checkbox"/> 委託	
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
①	保健推進委員の事業協力回数	回	計画	362	380		
			実績	333	330		
②	献血実施日数	日	計画	64	58		
			実績	68	60		
③			計画				
			実績				
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
①	保健推進事業への協力者数	人	目標	1,756	1,850		
			実績	1,413	1,562		
②	献血本数(200ml換算)	本	目標	5,088	4,532		
			実績	4,291	3,919		
③			目標				
			実績				
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		<input type="checkbox"/> 目標値より低い		

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
保健推進委員が、各種研修の参加や市事業への協力回数、また地域での自主的な活動の増加を見込んで数値目標を設定した。目標値には届かなかったが、昨年度より協力者数は増加したので、保健推進事業の趣旨は理解いただけた。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	健康づくりの推進を目指した事業であり、市が市民の健康づくり意識の向上のために実施することは妥当である。
	<input type="checkbox"/> 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	研修会の内容や資料の吟味・工夫により、効果的な意識向上につながる。
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	健康づくり推進協議会委員は、市の審議会ガイドラインにさだめる委員報酬と同額。保健推進委員報酬は、平成18年合併時協議により統一化。献血推進事業補助金は、平成26年度に削減。現状はいずれも削減の余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	健康づくり推進協議会・保健推進事業は、市全体の健康づくりの推進、献血推進は、安定した医療確保といずれも市民全体を対象としており適正である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
<p>◆健康づくり推進協議会：「健康はなまき21プラン」の中間評価を行い、中間評価の方向性や素案に対し、各団体の代表者（有識者）として貴重な意見を頂いた。</p> <p>◆保健推進事業：研修等により自らの健康づくり意識を向上させ、地域の方へ健康意識を広げていくことは、健康づくりの牽引役という目的を果たしている。</p> <p>◆献血推進事業：恒常的な血液供給により安定した医療確保に繋げるという目的を果たしている。</p>		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	04	01	02	144060	健康づくり推進事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		4,765	4,459		△ 306
財源内訳	国・県				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	4,765	4,459	0	△ 306

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------	------	-----------------

部重点施策における目標
健康に対する意識が高まっています。

事業開始の背景・経緯

- ◆健康づくり推進協議会：健康はなまき21プランの策定と、事業推進の協議を目的に設置。
- ◆保健推進委員：昭和48年頃から各市町で設置、2年毎に区長推薦者に市長が委嘱。
- ◆献血推進協議会：「安全な血液製剤の安定供給な確保等に関する法律」に基づき各市町で設

事業概要

- ◆健康づくり推進協議会：委員とともに協議することにより、事業展開に市民の意見を反映できる。
- ◆保健推進事業：保健推進委員に対し、各種研修会を行うことにより、健康づくりの牽引役である保健推進委員自らの「健康づくり意識」が向上し、地域の意識啓発につなげる。
- ◆安定した医療確保に向けた血液供給を目的とする献血事業の遂行のため、献血推進協議会に補助する。

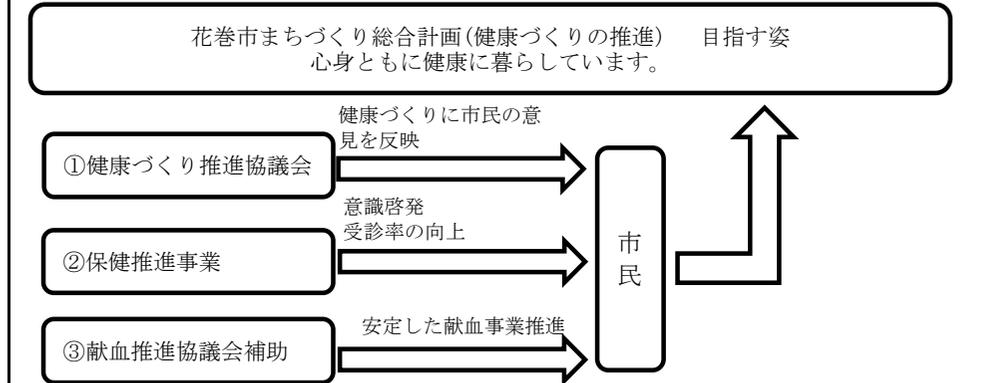
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

平成27～28年度、各種統計調査や市民への意向調査等から、「健康はなまき21プラン」の中間評価を行い、保健事業の見直しや数値目標の変更を行った。今後は、中間評価から見えてきた健康課題に対応する事業、あるいは市民の意向に沿った事業を意識しながら進める必要がある。

担当部署 部名 健康福祉部 課名 健康づくり課 担当係長 及川道子 内線 390

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



1 健康づくり推進協議会関係 H27 147千円 → H28 194千円 (前年比 +47)
各年度毎に、関係機関、各団体の代表者及び一般公募の委員の参加のもと、健康づくり事業全般や、健康はなまき21プランの進捗状況等について協議を実施。

2 健康はなまき21プラン中間評価関係 H27 929千円 → H28 686千円 (前年比 ▲243)
第2次健康はなまき21プラン(策定:平成24年3月 計画期間:平成24年～平成33年)の中間評価を実施。

3 保健推進事業関係 H27 3,039千円 → H28 2,929千円 (前年比 ▲110)
花巻市保健推進委員設置規則に基づき、各地区長の推薦により市長委嘱。任期2年 平成28年度は改選年度(委嘱期間:平成28年4月～平成30年3月)であり、委嘱状交付式に加え各種研修会を実施。

4 献血推進協議会補助金 H27 650千円 → H28 650千円 (増減なし)
献血思想の普及に努めるとともに献血事業の推進を図る。